

中部支部事業報告（2025年1月～6月）

1. 新年合同役員会および春季合同役員会

2024年度 新年合同役員会を2025年1月27日（月）にANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて開催。また、2024年度春季合同役員会を5月16日（金）にオンラインにて開催。審議の結果、共に全議案承認された。

2. 技術交流会・技術講習会

交流会名	2024年度 第2回技術交流会
日時	1月31日（金） 12：30～19：30
場所	刈谷市中央生涯学習センター
テーマ	CN実現に向けた“e-モビリティパワーソース”について聞こう・語ろう
参加人員	29名（講師4名+参加者25名）



技術交流会 懇親会での討議・交流の様子

講習会名	2025年度 第1回技術講習会
日時	4月18日（金） 13：00～16：45
場所	アクトシティ浜松 コンgressセンター
テーマ	安全で魅力的なクルマづくり
参加人員	109名



技術講習会は出席率も高く、開発者の思いが込められた講演に質疑応答が弾み、講演後の講師を囲んでの交流会も直接対話できる機会と好評であった。

3. 見学会

最先端のモノづくりを現地現物で学ぶ場として、見学先と見学内容を練ったうえで実地開催。

月日	見学先	参加人員
1/17（金）	大同特殊鋼(株) 星崎工場	17名
2/14（金）	(株)JERA 碧南火力発電所	36名
4/ 4（金）	(株)ユニバース 本社工場	24名
5/ 9（金）	ヤマハ発動機(株) 本社工場	26名
6/20（金）	(株)三五 八和田山工場	29名

4. 支部報「宙舞No.96」

2025年1月31日に支部報「宙舞No.96」電子版を発行。特集テーマを「復活」とし、持続可能性やエコロジーへの関心から、歴史的な資源や技術の新たな価値を改めて再評価し、進化させていることに注目し、次世代につながる熱い想いと高い技術に挑戦した事例を紹介した。



「宙舞No.96」表紙

5. 女性懇談会

2025年2月7日（金）に、8社24名の参加者にて実地で開催。育児・介護と仕事の両立などテーマごとの懇談を行い、先輩女性技術者の経験談もお聞きし、参加者からは「子育てやキャリア形成について多くの学びを得られた」「チャンスが訪れるときに備えて日々努力することが大切だと改めて感じた」など、各自の気づきを職場に持ち帰っていただくことができた。



6. キッズ・モノづくりワンダーランド

未来のエンジニア誕生を期待しモノづくりの楽しさを実感できる小学生向けイベントを開催。静岡理科大学、豊橋技術科学大学、岐阜大学にも協力を得て、学生が製作したフォーミュラカーも展示。

開催日	開催場所	参加人数			
		ウインドカー組立	エンジン分解組立	ロボットカー	学生フォーミュラカー展示
1/19（日）	焼津天文科学館（静岡県焼津市）	—	12名	—	75名
2/16（日）	豊橋市視聴覚教育センター（愛知県豊橋市）	16名	11名	—	75名
4/20（日）	サイエンスワールド（岐阜県瑞浪市）	15名	17名	—	78名
5/10（土）	こまつの杜（石川県小松市）	—	8名	8名	—
6/8（日）	こまつの杜（石川県小松市）	—	8名	8名	—



ウインドカー組立



エンジン分解組立



学生フォーミュラカー展示

7. 通常総会および併催行事

6月4日（水）に、中部支部通常総会および併催行事をANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて開催。

(1) 通常総会（15：00～16：00）

出席者は112名。2024年度事業・会計決算・会計監査報告、2025年度支部方針・事業計画・予算が審議され、いずれも承認された。

(2) 併催行事

〔講演会〕（16：10～17：30）

取り組みが加速すると考えられる水素社会実現に向け、水素普及の可能性と課題、産官学地域連携の重要性、水素燃料電池の社会実装の動向や大学での最新の研究事例などをご講演いただいた。聴講者からは水素活用の全体像、エネルギー自給の可能性を知ることができたとの声が多く聞かれた。

講師：佐々木 一成 氏（九州大学 副学長）
演題：「水素社会実現に向けた展望と水素モビリティへの期待」

参加者：112名



講演風景

〔会員パーティー〕（17：45～19：15）

参加者は98名。立食形式での懇親会で、参加者の多くの方と会話が弾み、懇親を深めた。

8. 支部事業活動 功労表彰（団体）

支部事業活動を積極的に推進いただき、特に会員増強活動で著しい貢献をされた次の4団体に感謝状を贈呈した。（団体名：50音順）

ジャトコ(株)、
豊田合成(株)、
トヨタ自動車(株)、
三菱自動車エンジニアリング(株)



9. 本部フェロー認定

次の中部支部9名の方が2025年度フェローに認定され本部より認定証盾と徽章が授与された。

《写真左から、認定者：敬称略》

浅井 功、葛巻 清吾、榊原 伸浩、相馬 仁、本部の武藤 常務理事を挟んで、長崎 正人、鈴木 珠城、山岸 重雄、丸山 平二、花橋 実

